FLIGHT OF DREAMS

TOTO

外観

ボーイング787型機は、機体部品の35%を日本企業が担当。なかでも、主翼や中央翼などの多くが中部地区で作られていることにもちなみ、「FLIGHT OF DREAMS」は、中部国際空港セントレアに建設された。

内観

注目を集めるウルトラテクノロジスト集団「チームラボ」が手掛けたさまざまな体験型コンテンツや、ボーイングゆかりの地シアトルのグルメなどが、迫力のあるボーイング787初号機を間近に眺めながら楽しめる。

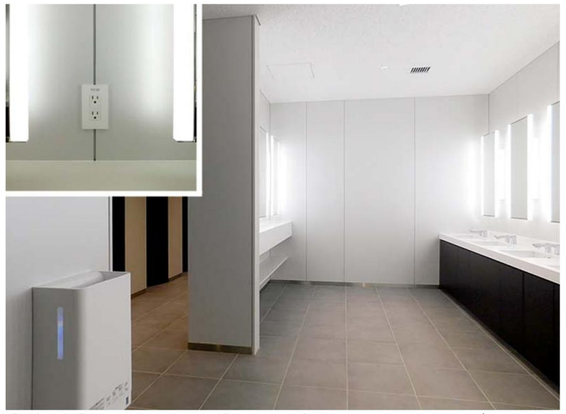
1F 男性トイレ 大便器ブース

ベビーチェアを設置したブース、フィッテイングボードを設置したブースなど使用目的に合わせて選択できるように配慮。扉に、ブース内の設備をピクトサインで掲示。利用者を誘導し、機能分散を図っている。

1F 多機能トイレ

多機能トイレは、3100×2850と充分なスペースを確保し、車いす使用者やお子様連れ、オストメイトなど、さまざまな使用者に対応できる設備を完備している。

1F 女性トイレ 洗面・スタイリングコーナー



顔映りの良い、明るい照明付鏡を用いた洗面コーナー。スタイリングコーナーには、手荷物が置ける足元の棚やコンセントなどを用意し、ゆったりお化粧直しができる配慮が施されている。

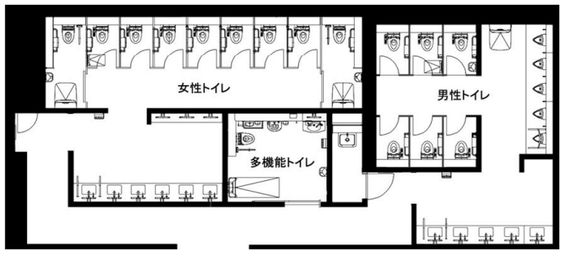
1F 女性トイレ 大便器コーナー

大便器ブースの扉は、使用されていないとき15度の角度で止まるように設定。さらに扉と壁のカラーにコントラストをつけることで、ブースの空き状況がひと目でわかる。トイレ内の設備は、ドアにピクトサイン表示。

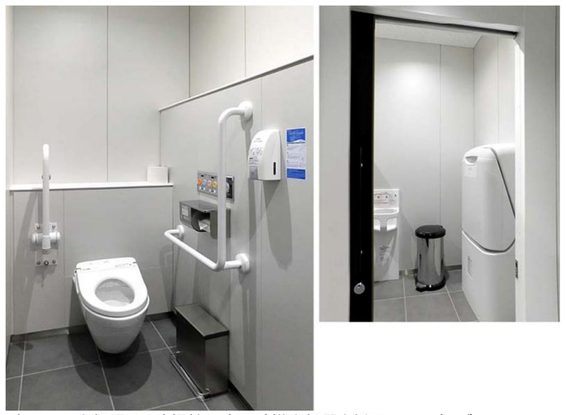
2F 授乳室

おむつ交換台や調乳用のお湯も準備され、奥には女性専用の授乳室が3室完備されている。

トイレ図面

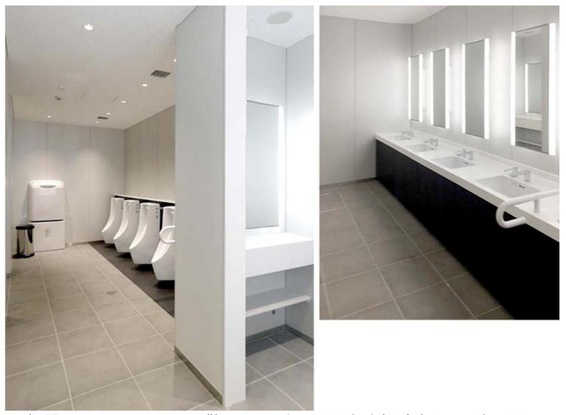


1F 女性トイレ ひろびろブース



すべての大便器は、清掃性の良い壁掛大便器を採用。ひろびろブースでは、車いすでのアプローチに配慮し、跳ね上げ手すりを完備。ウォシュレットは移乗時に邪魔にならない意匠のアプリコットを採用。

1F 男性トイレ 小便器・洗面コーナー



小便器の足元には、尿の飛散によるにおいや汚れを軽減するハイドロセラ・フロアを採用。男性トイレにも、乳幼児連れに配慮したベビーシートや身だしなみを整えるスタイリングコーナーが配置されている。

建築概要

名　　称	FLIGHT OF DREAMS
所 在 地	愛知県常滑市セントレア1丁目1
施　　主	中部国際空港株式会社
設　　計	株式会社日建設計
施　　工	東急建設株式会社
竣工年月	2018年10月

水まわりの特長

＜建物の特徴＞

「FLIGHT OF DREAMS」は、2018年秋、中部国際空港セントレアに誕生した、ボーイング787初号機の展示をメインとした複合商業施設である。
場内は、ボーイング創業の街シアトルをテーマに本場で人気の飲食店や物販店が並ぶ商業エリア「シアトルテラス」エリアと、ボーイング 787初号機「ZA001」の実機展示を中心に9つの体験型コンテンツが用意された「フライトパーク」エリアで構成。航空ファンはもとより、幅広い年代が楽しめるテーマパークのような非日常的な空間を創出している。

＜トイレの特長＞

乳幼児連れファミリーや、さまざまな身体状況の方、航空ファンのシニア層など、誰もが安心して訪れることができるよう、トイレの設備を充実。各フロアに、十分な広さの多機能トイレを設置し、さらに男性・女性それぞれのトイレには、ベビーカーごと入室できるひろびろブースを配置。ベビーチェア、ベビーシート、フィッテイングボードなどの乳幼児連れ設備を完備し、利用者にわかりやすくピクトサインで表示して誘導している。また、女性のみならず男性の身だしなみにも配慮してスタイリングコーナーを設けるなど、きめ細やかな配慮がされている。開港当時より、ユニバーサルデザインの空港として知られた中部国際空港のDNAを、発展的に継承するトイレとなった。

2019.03 作成　無断複製・転載禁止　（C） TOTO. LTD. 2019 All Rights Reserved 26057